

令和5年度 医学部卒業生就職先へのアンケート調査結果について

1. 背景

岩手医科大学では、本学における教育の質保証を目的として、平成30年に「学習成果の評価検証方針及び指標」を定め、これによって3つのポリシーに基づいた教育が実施されているかを検証することとしている。

ここでは、指標の一つである「卒業アンケート」について、令和4年度卒業生が臨床研修医・臨床研修歯科医・薬剤師・看護師等として従事している医療機関等を対象に実施したアンケート調査結果について報告する。

2. 概要

調査対象 令和4年度卒業生が臨床研修医として従事している医療機関等
(調査対象数：75)

調査期間 令和5年8月～9月

実施方法 インターネット（Google Form）を利用したWebアンケート

質問内容 ①学部ごとの学位授与方針（DP）に対する本学卒業生の実態について
②本学の教育に求める内容について

3. 結果

回収率 49.3% (37/75)

協力機関 KKR 札幌医療センター、いわき市医療センター、愛媛県立中央病院、医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院、岩手県立久慈病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立中央病院、岩手県立中部病院、京都第二赤十字病院、公益財団法人仙台市医療センター、仙台オープン病院、高崎総合医療センター、高山赤十字病院、札幌医科大学附属病院、山形県立中央病院、市立伊丹病院、滋賀県立総合病院、新潟県厚生連糸魚川総合病院、新潟市民病院、新渡戸記念中野総合病院、神戸市立医療センター西市民病院、水戸協同病院、盛岡赤十字病院、静岡市立静岡病院、長野中央病院、帝京大学医学部附属溝口病院麻酔科、帝京大学医学部附属病院、東北大学病院、東北労災病院、函館五稜郭病院、八戸市立市民病院、姫路聖マリア病院、北九州総合病院、北上済生会病院（匿名希望機関以外）

詳細は別紙の通り。

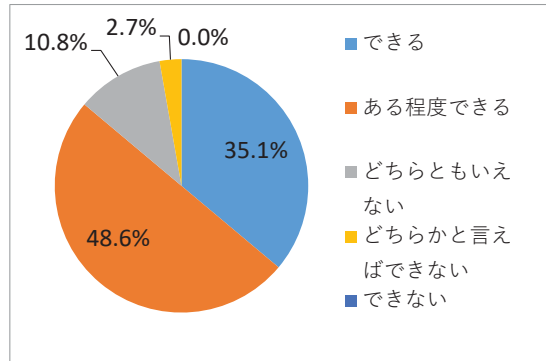
4. 総括

- ・ディプロマ・ポリシーの達成率は高く、ほぼ全ての項目で肯定的な評価が75%以上を占めている。
- ・本学の教育に求めるものとして、「コミュニケーション能力」「協調性」「主体性」「汎用的知識・技能」などへの要望が多い。
- ・積極性、協調性などを評価するコメントが寄せられている。

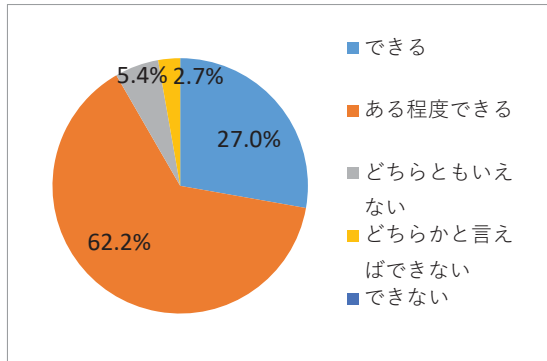
医学部

Q 1. 岩手医科大学医学部では、以下の8つの資質を身につけた者に学位を授与する方針を掲げております。貴医療機関で研修した本学卒業生がそれぞれの資質をどの程度身につけていたか評価をお知らせください。

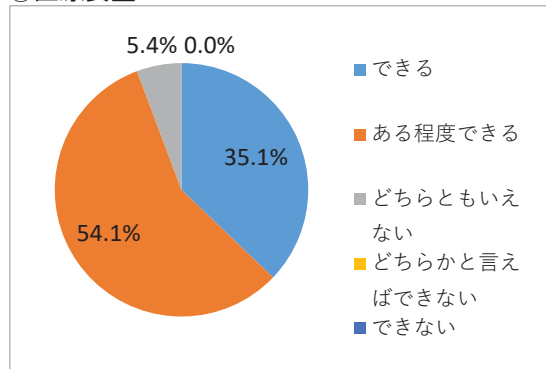
①医療倫理



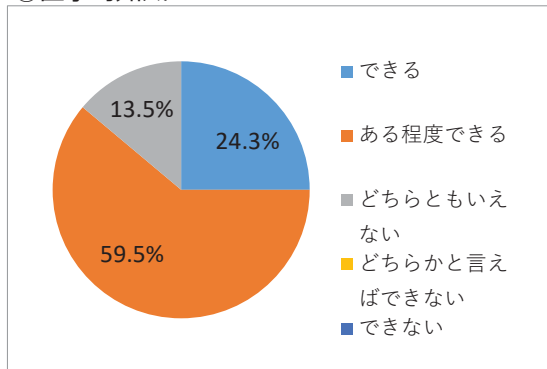
②プロフェッショナリズム



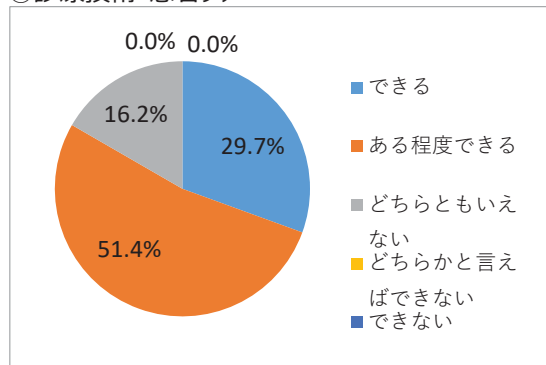
③医療安全



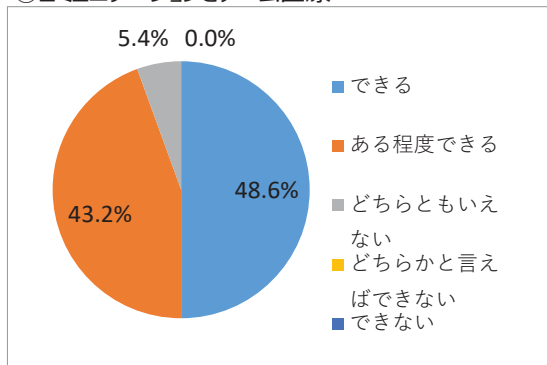
④医学的知識



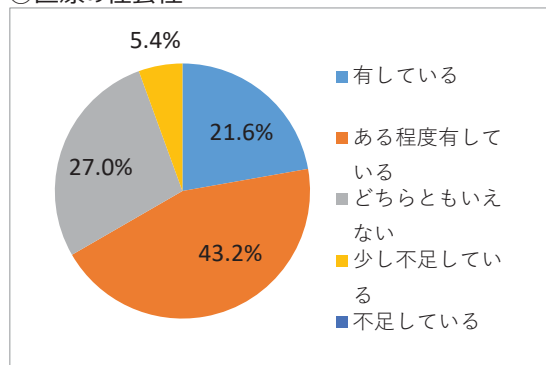
⑤診療技術・患者ケア



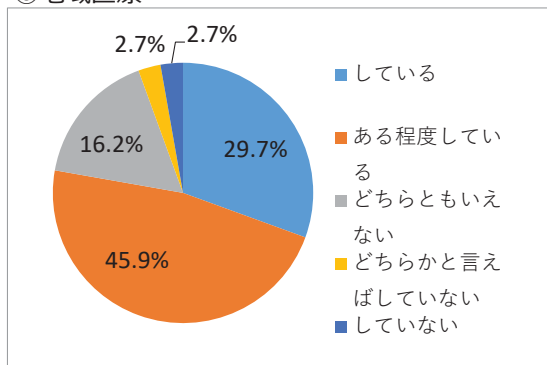
⑥コミュニケーションとチーム医療



⑦医療の社会性



⑧地域医療



Q2. 本学の教育に求めるものについてお伺いします。

